

ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。また、読んだ後も保管し必要に応じてお読みください。

特長

- 測定値が見やすいバックライト付液晶ディスプレイ
- “360°回転ヘッド”でバルブの位置を気にせず使用可能
- 減圧/リセットボタン付
- オートパワーオフ機能付
- 測定しやすいホース付

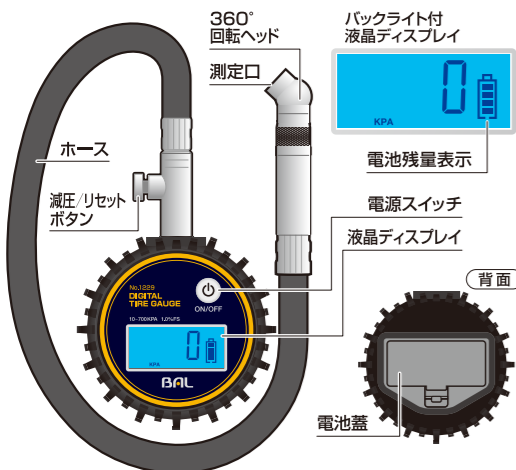
用途

乗用車・オートバイ用タイヤの空気圧測定

安全上のご注意

- 本製品はタイヤの空気圧測定、減圧するものです。その他の用途では使用しないでください。
- お客様自身による改造や分解、修理などは絶対にしないでください。また、それらに起因した故障や事故などあらゆる事象に対し、弊社は一切責任を負いかねます。
- 本製品に落下などの強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 使用前にタイヤバルブに付着しているゴミ、ほこり、水分などを取り除いてください。
- 使用前にタイヤバルブのバルブコアが緩んでいないか確認してください。緩んでいる場合は増し締めしてください。
- ホイールの形状やバルブの位置によっては使用できないことがあります。
- 高温、多湿、直射日光の当たる場所で保管しないでください。故障の原因となります。
- 測定範囲以上の圧力を測定しないでください。故障の原因となります。
- 乳幼児の近くで作業したり、保管したりしないでください。
- 長期間使用しないときは電池を取り外して保管してください。
- 必ず自動車に表示されている適正空気圧を確認して空気圧を調整してください。メーカー指定タイヤ以外のタイヤを装着しているときは、必ずタイヤ販売店に適正空気圧を確認してください。

各部の名称



電池について

- ご使用の際は、単4形乾電池2本をご用意ください。
- 使用済み電池を廃棄する際は、お住まいの自治体の指示に従い廃棄してください。
- 電池を取り付ける際や交換するときは極性(プラスとマイナス)に注意してください。ショートや故障の原因になります。
- 新しい電池と古い電池を一緒に使用したり、指定以外の電池を使用しないでください。故障や発熱の原因になります。

関連商品 (別売)

No.498 タイア エアコンプレッサー

空気圧測定後は、
エアコンプレッサーで
適正空気圧に!



いつでもどこでも、手軽に空気圧の調整ができます。

品番	1229
品名	ホース付 デジタルタイヤゲージ
測定可能範囲	10~700kPa
ホース部全長	300mm
測定精度	1.0%FS
使用電池	単4形乾電池×2本(別売)
本体サイズ	77(W)×32(D)×490(H)mm
質量	200g(電池含まず)

※改良のため、予告なく仕様および外観を変更することがあります。
※ディスプレイの表示は説明用のため、実際の状態を示すものではありません。
※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。

大橋産業株式会社

〒570-0033 大阪府守口市大高通3丁目1番14号

TEL(06)6996-2631(代) 大阪本社 東京支社

URL http://www.bal-ohashi.com

お客様相談窓口:

0120-076-074

※休業・PHS時もご利用になれます。

(受付:平日9時~12時/13時~17時30分)



4 960169 012299

MADE IN CHINA



内側もお読みください



使い方

① 初めて使用するときは、単4形乾電池×2本をご用意いただき、電池を入れてください。(“電池交換のしかた”参照→)

② 電源スイッチを1回押ししてください。電源が入り“図1”のようにディスプレイが点灯し、測定可能な状態になります。

③ “図2”のように本製品を持ち、空気が漏れないように測定口をタイヤバルブにしっかりと押し付けてください。ディスプレイに測定圧力が表示されます。



※測定圧力200kPaの場合

④ 続けて測定するときや他のタイヤを測定するときは“減圧/リセットボタン”を押してリセットしてください。また、内部に空気圧がかかった状態での保管は故障の原因になりますので、測定後は必ずリセットボタンを押してください。

- 測定値が高いときは、測定口をタイヤバルブにしっかりと押し付けた状態で“減圧/リセットボタン”を押し、タイヤ内の空気圧力を調整してください。
- 確認のため2~3回繰り返して測定してください。
- オートパワーオフ機能のため、約30秒経過するとバックライトが消灯します。また、バックライト消灯後約2分30秒後に電源が切れます。
- 測定後、測定数値が表示された状態ではオートパワーオフ機能は働きません。

使用上のご注意

- 空気圧の測定はタイヤが冷えた状態で測定してください。
- 長期間のご使用による内部部品の摩耗や経年劣化によって、測定値に誤差が生じることがあります。

電池交換のしかた

電池の消耗に伴い、ディスプレイ内の電池残量表示のレベルが減少します。ディスプレイに“Lo”と表示されると電池が消耗しているため測定できません。電池の交換をしてください。(使用電池:単4形乾電池×2本)



① 本体背面の電池蓋を取り外してください。



② 電池BOX内部のイラストと同じ向きに電池を取り付けてください。

③ 取り外した電池蓋を取り付けてください。

故障と処置

現象	確認内容	処置
電源が入らない	電池が入っていますか?	電池を入れてください。(単4形乾電池×2本)
	電池の方向は正しいですか?	電池を正しい方向に入れ直してください。
	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。
ディスプレイの表示やバックライトが薄い	電池が消耗していませんか?	早めに電池を交換してください。
測定口から空気が漏れる	タイヤバルブのバルブコアが緩んでいませんか?	バルブコアを締め付けてください。
測定圧力を保持しない	製品にゴミやホコリが入った可能性があります。	ご購入された販売店または弊社までお問い合わせください。